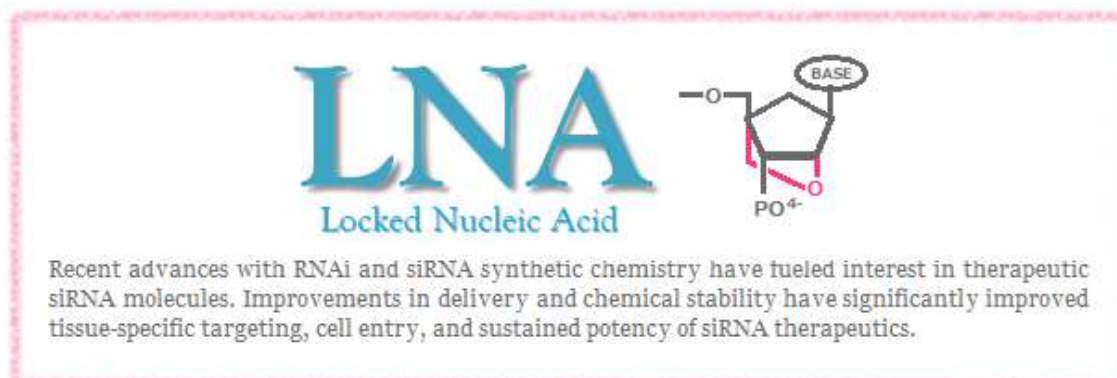


# 『LNA 修飾オリゴヌクレオチド』



Locked nucleic acid (LNA) 修飾オリゴヌクレオチド合成のご注文を承ります。

LNA オリゴヌクレオチド

⇒[詳細はこちら](#)

合成 siRNA の知名度が上がり、デリバリー技術や化学的安定性が改善されている今日、siRNA 治療薬の組織特異的ターゲティング、細胞侵入、持続的な効力が大幅に向上していることから、治療用 siRNA は画期的な成果を上げています。2018 年 8 月に FDA 承認された世界初の siRNA 医薬 patisiran を出立点として、siRNA 治療薬が数多く上市されることが予想されます。まさに今、治療用 siRNA への関心が高まっていると言えます。

▶今回ご紹介するのは、動態解析の目的で siRNA を定量するための超高感度 ELISA ベースのアッセイです。酵素耐性や細胞膜透過性の低さ、免疫機構などの様々な理由により、siRNA 投与量と実際に機能できる量との間に差が生じてしまうことは万人の知るところです。そのため、この文献で行っているような薬物動態解析がとても重要になってきます。このアッセイでは、ビオチン（捕捉マーカー）およびジゴキシゲニン（検出マーカー）で 5'および 3'標識した 2 種類の LNA 修飾 DNA プローブを使用しています。

Thayer, Mai B., et al. "Application of locked nucleic acid oligonucleotides for siRNA preclinical bioanalytics." Scientific reports 9.1 (2019): 3566.

## そのオリゴ合成、承ります！

文献のアプリケーション応用には、日本遺伝子研究所のオリゴヌクレオチドをお勧めします！

LNA 修飾オリゴヌクレオチド合成を承ります。文献で登場したようなビオチンやジゴキシゲニンの末端修飾と併用することもできます。また、蛍光プローブとの併用なども可能です。

お問い合わせ先

株式会社日本遺伝子研究所 合成事業部

TEL : 022-388-9748 (直通) FAX : 022-388-9740

E-mail:[oligo@ngri.co.jp](mailto:oligo@ngri.co.jp)